

平成28年4月5日
日本生命保険相互会社

埼玉県との「包括的連携協定」の締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）と埼玉県は、県民サービスの向上と地域の活性化を目的に、「包括的連携協定」を締結します。当社として、地方自治体との「包括的連携協定」締結は今回が初めてとなります。

1. 協定の概要

(1) 名称

「埼玉県と日本生命保険相互会社との連携と協働に関する協定」

(2) 目的

埼玉県と当社は、健康増進・疾病予防、障がい者支援等、幅広い分野での緊密な相互連携と協働により、県民サービスの向上、地域の活性化に取り組めます。

(3) 協定項目

- ① 健康増進に関すること
- ② がん対策に関すること
- ③ 産業振興・中小企業の支援に関すること
- ④ 障がい者の社会参加の推進に関すること
- ⑤ 教育・文化・スポーツの振興に関すること
- ⑥ 男女共同参画に関すること
- ⑦ 県政の情報発信に関すること
- ⑧ 県のイメージアップに関すること
- ⑨ 環境保全に関すること
- ⑩ 地域・暮らしの安全・安心に関すること
- ⑪ 子育て支援に関すること
- ⑫ 子ども・青少年育成に関すること
- ⑬ 高齢者支援に関すること
- ⑭ その他、県民サービスの向上、地域の活性化に関すること

2. 協定締結日等

(1) 日 時 平成28年4月11日（月）10:30～10:45

(2) 場 所 埼玉県知事室

(3) 出席者 埼玉県知事 上田 清司

日本生命保険相互会社 代表取締役会長 岡本 園衛 他

3. 今後の主な連携事業

当社は「人生100年時代」を生きる国民が「安心して・自分らしく」過ごすことができる社会を目指し、「Gran Age（グランエイジ）プロジェクト」を展開しており、商品・サービスの提供に加え、営業職員を通じた地域社会への貢献活動を行ってまいります。

また、地域の企業のお客様との共存・共栄を目指し、積極的な活動を展開してまいります。

(1) 健康長寿サポーターを活用した健康長寿施策の普及促進

- ・当社職員（県内約2,000名）が健康長寿サポーターに登録し、職員ネットワーク（県内4支社、約60営業拠点）を活用して、健康長寿や熱中症予防等の啓発に取組みます。

(2) がん対策における連携推進

- ・当社職員ががん検診受診推進サポーターに登録し、がん検診の受診勧奨等の啓発に取組みます。
- ・10月のピンクリボン月間に当社と埼玉県が連携し、乳がんに関する啓発イベントを企画します。

※ピンクリボン：乳がんの正しい知識を広め乳がん検診の早期受診を推進するキャンペーン

(3) 障がい者スポーツへの支援

- ・埼玉県や各種競技団体が開催する大会やスポーツイベントに、当社職員がボランティアで参加します。（彩の国ふれあいピック春季大会（5月）、秋季大会（9月）等）
- ・埼玉県によるパラリンピックに向けた選手育成強化の取組を、当社が広く周知します。

(4) 県内中小企業の取引拡大

- ・当社と埼玉県が連携し、さいたまスーパーアリーナを会場に、150社程度が出展する大規模なビジネスマッチングイベントを開催し、県内中小企業の取引拡大を支援します。

開催日：平成28年6月15日（水）

場 所：埼玉スーパーアリーナ コミュニティアリーナ

内 容：■大商談会

- （予定）
- －出展：全国展開大企業約50社、埼玉県内企業約80社、当社関連企業
 - －来場：埼玉県内企業を中心に、約1000社が来場

■経営者向けセミナー

- －講演予定者：株式会社 A and Live 代表取締役 高田 明 氏
：慶應義塾大学大学院 教授 岸 博幸 氏

■協賛・後援

- －埼玉県より健康長寿や福祉関係のブースを出展
- その他、参加企業による企業交流会や経営・税務相談コーナーを併設

今後も、魅力的な商品・サービスの開発や地域社会への貢献を推進してまいります。

以 上